



**学校教育目標**  
 ・よく遊ぶ子・よく学ぶ子・助け合う子

令和4年8月31日 第5号  
 児童数714名 TEL 048 (991) 2238  
 ホームページ<http://matsubushi.ed.jp/matusyo/>

**松伏町立松伏小学校学校だより**

## 非常災害時の対応

校長 鷲林 潤吉

9月1日は「防災の日」です。この日は関東大震災が発生した日であり、台風シーズンを迎える時期でもあることから、防災への心構えを準備するという意味で、「防災の日」が創設されました。また、「防災の日」を含む一週間は、防災週間と定められ、防災に関する様々な訓練が行われます。松伏小学校においても、避難訓練を計画的に行っています。9月は、「竜巻が発生したときにどのような行動を取ったらよいのかを考え、安全に行動する態度を育成すること」をねらいとした、竜巻対策の避難訓練を行う予定です。

11年前の東日本大震災のときは、私は春日部市の小学校の教務主任でした。5時間目が終わった直後に大きな揺れがあり、全校児童は校庭に避難しました。私は、低学年の下校指導のため中庭に出ようとしたところだったのですが、中庭の池の水が激しい揺れのためザブンザブンと溢れていた様子を今でも覚えています。全員の無事が確認され、校舎の破損がないことが確認できたため、教室に戻り荷物を持ってもう一度校庭に集まることとなりました。引き渡しとなり、保護者に一斉配信メールを送りました。余震が続いたため体育館は危険と判断し、校庭での引き渡しとなりましたが、途中で雨が降ったり、メール配信が届かなくてお迎えが遅くなったり（帰宅困難になったご家庭も多くありました）したため、学校に残った子供たちと不安な時間を過ごしたことを覚えています。全ての児童を引き渡すことができたのは、夜の11時を過ぎていました。

この経験で改めて学んだことがあります。それは、本当の災害は起こることです。学校では避難訓練をはじめ、様々な訓練を行っています。この訓練に真剣に臨み、体で覚えることが大事だと感じました。

1学期に、4年生の教室で公開授業を行っていたときのことで、授業中にJアラートの放送が、防災無線から流れました。Jアラートは、初めにチャイムが4回鳴ります。その1回目が鳴った瞬間に教室の子供たちが一斉に机の下に潜りました。子供たちは、Jアラートの音に瞬時に反応して第一動作をすることができたのです。松伏小の子供たちは、これまでの訓練に真剣に取り組み、取るべき動作を体で覚えているのだと思いました。私はとても安心しました。



このときの第一動作の様子

私は、地域の消防団に23年間関わり、数年前に退団しました。その間、地域の防災訓練や、毎年行う操法訓練、出初式等に参加させていただきました。また、県が主催する防災研修では、東日本大震災の時に多くの消防団員が避難誘導や水門閉鎖作業のために命を落としていることを学びました。自分がそこまでできるか分かりませんが、団員の時は、「地域の安全・安全を守る」という気概で活動していました。消防団を退団した今、地域の安全・安心に関わるために何ができるか考えていたところ、「防災士」という役割があることを知りました。そこで、防災士としての活動やそこで得た知識は学校でも生かせると考え、この夏、防災士の資格を申請することとしました。防災士は、消防団分団長経験2年以上で資格を得ることができます。

災害はいつ起こるか分かりません。2学期初めに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止はもちろんですが、今一度防災対策についても確認し、子供たちの健康・安全を確保するために今後も緊張感をもって取り組んでまいります。

**9月の生活目標**  
 みんなで仲良く助け合いましょう。

毎月1日は、「SNS 振り返りの日」としてメールを配信いたします。SNSの正しい利用のしかたについて、ぜひご家庭で話題にしてください。

## 笑顔と元気いっぱいの松伏小の子供達～7. 8月の様子～

### 1 5年林間学校

7月25日(月)～27日(水)で、5年生は林間学校に行っていました。天候により、できないこともありましたが、友達と協力して行った様々な活動を通して、貴重な学びを経験し、たくさんの思い出をつくることができました。



### 2 6年着衣泳

保護者の皆様のご協力により、3年ぶりに水泳学習ができました。

6年生は、最後の時間に、着衣泳を行い、水難事故の際の身の守り方を学習しました。



### 【御礼】教室等カーテンの洗濯

ボランティアの方々には、教室のカーテンを洗濯していただきました。

気持ちよく2学期の学校生活をスタートできました。ありがとうございました。



### 【2学期の新型コロナウイルス感染症対策について（お願い）】

- (1) 確実に毎朝検温し、LEVERへのご入力をお願いいたします。お子様もしくは同居のご家族に、発熱や風邪症状（喉の痛み、頭痛含む）がある場合は、無症状の兄弟姉妹も含め、欠席をお願いいたします（その場合は出席停止となります）。
- (2) 健康観察アプリ「LEBER」の入力において、「咳」「息苦しさ」「喉」「頭痛」「倦怠感」などの項目にチェックが入っている場合は、どのような症状であるか学校から確認の連絡をする場合があります。その上で、早退のためお迎えをお願いすることもありますので、予めご了承ください。
- (3) 丁寧な手洗い、正しいマスクの着用について、その重要性を改めて指導してまいります。ご家庭でも繰り返しお話しをいただくようお願いいたします。
- (4) 学校で発熱や風邪症状等で体調が悪化し早退させる場合は、無症状であっても、兄弟姉妹も早退させますので、ご協力をお願いいたします。
- (5) 児童や教職員に新型コロナウイルス陽性者等が増加し、学級閉鎖等になる場合は、メールでお知らせいたしますので、随時ご確認ください。また、感染者の個人情報や人権の侵害に当たる行為がないよう、ご家庭でも折に触れお子様と話し合ってください。